「三条ライオンズクラブ杯 ミニバスケットボール大会」

三条ライオンズクラブが今まで一貫してきたポリシー「青少年の健全育成」は、「全ての子どもたちに笑顔を」と「スポーツを通じて健全育成」の2つの柱で成り立っており、その内の「スポーツを通じて健全育成」を目的とした奉仕活動です。三条市内外より男子・女子チームが参加し、子どもたちの体力の増進と、チームワークプレイによる社会性の育成を図ると共に、地域社会の活性化を目的としております。





2026年２月開催

私たちは、子どもたちの今の笑顔の為に
そして、将来の笑顔の為に奉仕します。

2025年９月開催



特別支援学級 課外授業「チャレンジ教室」

三条市内の小学校・中学校の特別支援学級の児童・生徒に「学校生活と異なる時間や学校外の人との触れ合いを通じて社会性の育成をする」を目的として1976年にスタートした「チャレンジ教室」は、毎年休まず開催し45回以上開催しております。このアクティビティは三条市の学校教育の年間スケジュールに組み込まれている特別な活動で、現在は、消防署・警察署のご協力の下、職業体験型の課外授業へと進化を遂げており、現在は200名以上の特別支援学級の児童・生徒が参加し、感謝の手紙を多数頂戴しております。私達の「全ての子どもたちに笑顔を」という想いが形になったアクティビティです。



2026年5月開催　フードバンク寄付



2025年11月開催　レモネード活動



2025年10月開催　高崎中央LC姉妹クラブ交流

三条ライオンズクラブ

■ 結成日／1958年10月10日
■ スポンサークラブ／新潟ライオンズクラブ
■ 日本ライオンズ結成順位／90番目
■ 新潟内結成順位／3番目
■ 認証状伝達式(CN)／1959年5月6日
■ チャーターメンバー／29名
■ 会員数／30名(2026年6月1日現在)
(チャーターメンバー 0名 正会員28名)
■ 333-A地区キャビネット
2000～01年度地区ガバナーL高森 博
2008～09年度地区ガバナーL坂井源一
■ 例会日／毎月第1・第3水曜日
■ 理事会日／毎月第4水曜日
■ 例会場／ジオ・ワールドビップ グランド
■ クラブ事務局／三条市神明町2-1 パルム2 205
電話／(0256) 47-1139
FAX／(0256) 47-1149
E-mail／slc4101@sanjo-lions.jp

129号会報誌　2026年8月発行　編集／三条ライオンズクラブ、計画・大会(PR情報)委員会



SANJO
LIONS CLUB vol.129

We serve for “The Smiles and Future of Our Children”.

三条ライオンズクラブ
333-A地区-4R1Z



笑顔で繋ぐ奉仕の心
―感謝を込めて―

2025-26 会長
L 五十嵐 弘明

この一年を振り返りますと、(勇・強・活・誠)のスローガンのもと、そして(笑顔で繋ぐ奉仕の心)　をモットーに掲げ、クラブ運営に取り組んでまいりました。

その中で、出会いと別れを経験した一年でもありました。大切なメンバーへの感謝の気持ちは変わることなく、それぞれの道でのご活躍を心より願っております。

一方で、新たに2名の仲間を迎えることができました。新しい力が加わり、クラブに新たな活力が生まれていることを大変心強く感じております。

こうした出会いと別れを繰り返しながら、クラブが受け継がれていくことを改めて実感いたしました。例会や各種アクティビティにおいては、会員の皆様それぞれが主体的に関わり、知恵と力を出しあいながら取り組んでいただきました。その中でも、新たなアクティビティとしてレモネードスタンドは、多くの皆様のご協力のもと大変有意義な事業となり成功を収めることができました。地域の皆様とのふれあいを通じて、奉仕の意義を改めて感じるとともに、クラブの新たな可能性を広げる一歩となりました。

また、第一中学校の生徒による企業訪問の受け入れにおいては地域のみらいを担う若い世代に働くことの意義や地元企業の魅力を伝える貴重な機会となりました。本事業にあたり、アークベル様には多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さらに、3クラブ合同例会では、各クラブのメンバーでバンドを結成し、大変な盛り上がりを見せました。クラブの枠を超えた交流は、会員同士の絆をより一層深める印象的なひとときとなりました。加えて、LCIF、MJFにおきましても、目標を達成することができました。これもクラブ一丸となって取り組んだ成果であり、深く感謝申し上げます。クラブ運営においては、会員同士の親睦と信頼関係を大切にし、(笑顔で繋ぐ奉仕の心)のもと、明るく活気ある例会づくりを心掛けてまいりました。笑顔が人と人を結び、より良い奉仕へ繋がることを実感した一年でもありました。

至らぬ点も多々あったかと存じますが、皆様に支えていただきながら職責を全うできましたことを、心より御礼申し上げます。一年間ありがとうございました。We Serve。

■MJF／$1,000寄付…8口　■LCIF／寄付総額…¥1,234,647　■新入会員3名(増減+3名)



■ 2026-2027 アクティビティスローガン **会員の相互理解でさらなるウイ・サーヴ**

■ 2026-2027 会長モットー **報恩・奉仕・精進**



会長就任のご挨拶

2026-27 会長
L 池上 勝彦

この度会長の大役に選任されました。お引き受けしたからには歴史ある三条ライオンズクラブの発展に微力ながら貢献できるよう全力を尽くすつもりです。

「会長モットー」は**報恩・奉仕・精進**。
これは日頃社会から頂いている恩に感謝し進んで奉仕する。そしてさらに精進に努めよう。

「アクティビティスローガン」は**会員の相互理解でさらなるウイ・サーヴ**。これは例会の会員スピーチなどを積極的に行い会員同士さらに理解し一致団結して奉仕活動を行おうという思いです。

特に会員スピーチは一年を通してメンバー全員にお願いしたいと思っていますのでお声がかかった際はご協力をよろしくお願いします。

世のため人のためそして自分のためになるクラブ運営に努めその成果として仲間が増える。そんな一年になるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



伝統を受け継ぎ、新たな一歩を

2026-27 第一副会長
L 清水 啓吾

このたび、第一副会長を拝命いたしました。歴史と伝統ある三条ライオンズクラブの重責を担うこととなり、その責任の大きさを改めて感じております。池上会長のもと、役員・会員の皆様と力を合わせ、一年間精一杯努めてまいります。

現在、クラブを取り巻く環境は決して容易ではなく、特に財務面においては厳しい状況が続いております。しかし、このような時だからこそ、会員一人ひとりの知恵と力を結集し、地域社会にとって本当に必要とされる、有意義で効果的な奉仕活動やアクティビティを実践していきたいと考えております。

また、クラブの未来を見据え、会員拡大にも積極的に取り組みながら、会員同士の交流や結束をさらに深め、誰もが参加して良かったと思える、活気あふれるクラブづくりに努めてまいります。微力ではございますが、三条ライオンズクラブのさらなる発展と地域社会への貢献のため、誠心誠意取り組んでまいります。一年間、皆様の温かいご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



会計就任挨拶

2026-27 会計
L 家坂 寛

このたび、L 池上会長・L 勝本幹事のもと、会計を務めさせていただくことになりました、L 家坂寛です。

今回で二度目の会計ということで、少しは慣れている…と言いたいところですが、気を抜かず初心を忘れず取り組んでまいります。

歴史あるクラブの一員として、このような役を任せていただき、大変光栄に思うと同時に、身の引き締まる思いです。

世の中は何かと落ち着かない状況（中東情勢など）もございますが、だからこそクラブの活動はしっかりと足元を固め、安定した運営ができるよう努めてまいります。

微力ではありますが、皆様が安心して活動できるよう、正確で分かりやすい会計を心がけてまいります。

不慣れな点もあるかと思いますが、皆様のご協力をいただきながら、しっかりと務めていきたいと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



伝統の継承と飛躍への貢献

2026-27
計画・大会委員長
L 後藤 孝之

今年度、歴史ある三条ライオンズクラブ計画委員長を拝命致しました。

早いもので三条での生活も一年半が過ぎ、この地域の良さを実感しております。まだまだ入会歴も短い私ではございますが、委員長の職を全うすべく精一杯努力致します。池上会長のもと地域貢献を通じて皆様が楽しめる例会運営を目指し常に前向きに取り組んでまいります。

一年間、どうぞご指導ご協力の程、宜しくお願い致します。



地域と子供たちの為に

2026-27
教育・社会奉仕委員長
L 菊田 勝

この度、2026-27年度の教育・社会奉仕委員長を拝命いたしましたL菊田勝です。その重責に身が引き締まる思いですが、皆様のご協力を頂きながら、一年間全力で努めてまいりたいと存じます。未来を担う子供たちの健やかな成長を支えるアクティビティと、地域社会のニーズに寄り添う社会奉仕を活動の柱として活動をしてまいります。近年、多様化する地域課題に対応するためにも、行政や学校、他団体とも密に連携しながら、会長モットーの「報恩・奉仕・精進」を具現化していきたいと思います。



幹事の決意

2026-27 幹事
L 勝本 正子

このたび、幹事という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。会長をはじめ役員の皆さま、そして会員の皆さまとの連携を大切にし、円滑なクラブ運営に努めてまいります。まだ至らない点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、「奉仕」の精神を忘れず、一つひとつの役割に責任を持って取り組んでまいります。皆さまのお力添えをいただきながら、実りある一年となるよう精一杯努めますので、ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



NEW MENBER 新入会員の紹介



入会の決意

2025年6月入会
L 櫻井 亮介

今年度入会致しました櫻井亮介と申します。入会のきっかけは当該クラブの活動。市内の特別支援学級の生徒を集めて行うチャレンジ教室ならびに小学生のバスケットボール大会であるライオンズカップなどのライオンズクラブの活動行事。そして基本精神である奉仕の精神にあります。

チャレンジ教室には私の長男も毎年喜んで参加しており、ライオンズカップには私の次男がとても楽しみに毎年参加していたことから入会を決断致しました。そして今年度からは三男もライオンズカップに参加する予定であります。ですので、私が入会する事で少しでも役に立てることが出来ればと思い微力ながら入会させて頂いた訳で御座います。

入会後、先輩会員の皆さんから本当に親切に暖かく接して頂き、このクラブに入って良かったなと改めて感じております。私も仕事柄毎回行事に参加する事は出来ないかも知れませんが、まだまだ分からない事、至らないところ、たくさん御座いますので、諸先輩から教えて頂き、少しずつ前に進んで行けたらと思います。



奉仕を通じて社会を学び そして成長

2026年1月入会
L 有岡 正昭

ライオンズクラブの名前は昔から知っていましたが、経営者の方々が集まって講演会等を開催している程度で具体的な活動は知りませんでした。
縁あってライオンズの一員となりましたが、私にとって人生の大きな出来事の一つとなりました。
毎月の例会と活動を長年先輩メンバーの皆様が積み重ね今に至っている事を考えると微力ながら手伝えるのは大変光栄です。
メンバーの皆様と一緒に活動することで地域の発展と共に私自身の成長に繋げて行けたらと考えております。
何卒よろしくお願いします。



入会にあたり

2026年3月入会
L 関 義倫

この度、三条ライオンズクラブに入会させて頂きました L 関です。義倫と書いてヨシミチと申します。新潟県内で三番目に深い歴史を持つ栄光の三条ライオンズクラブに、新メンバーとして迎え入れて頂きました事を光栄に思い、心から感謝申し上げます。

父と母が大切にしていた造園業の株式会社関庭苑を引き継がせて頂き、公共工事・施設庭園管理・個人宅のお庭・観葉植物リース等の仕事内容を楽しくこなさせて頂く毎日です。
三条ライオンズクラブの多種多様な社会貢献、様々な形を成す奉仕の心と活動をこれから学ばせて頂き、名に恥じぬライオンを目指したいと思います。宜しくお願い致します。